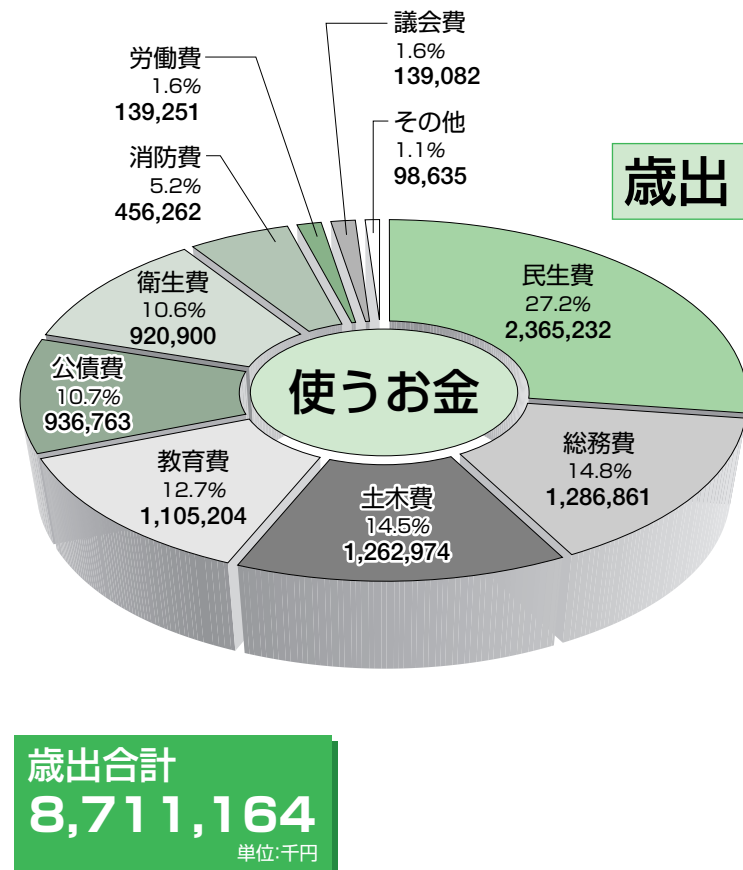
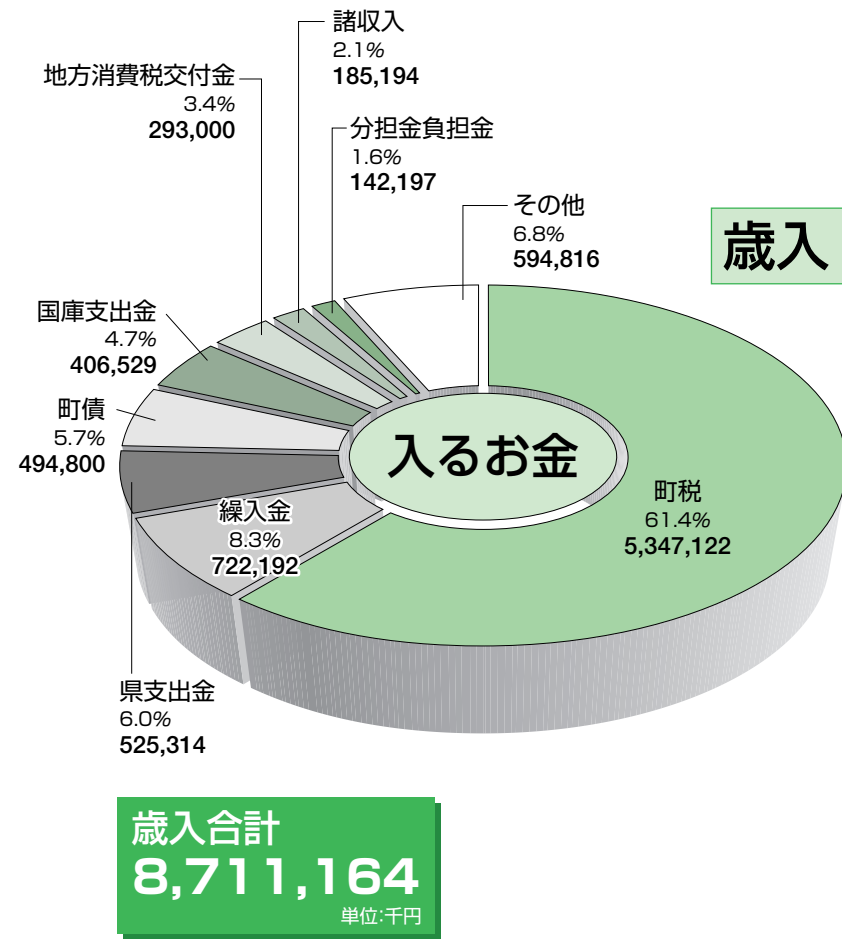


予算を6865万6千円

減額修正して可決

3月定例会は、3月4日から21日まで開かれ、平成20年度予算8件の内、一般会計予算を減額修正し、他の7件の予算や条例の制定・改正、補正予算などの23議案を全て原案どおり可決しました。また、代表質問で6人の議員が町長の施政方針についていただきました。



一般会計 予算

平成20年度の一般会計予算では、町当局の原案から「窓口案内業務」「コミュニティバス実証運行」「JR土山駅南地区開発」「中学校給食推進」に要する費用6865万6千円を減額し、87億1116万4千円で可決しました。昨年度より2.4%、2億1467万4千円少なくなっています。

歳入

歳入については、町税が前年度と比較し約1億4千万円増え、53億4712万2千円で約61%を占めています。次に各基金からの繰入金、県からの補助金や町の借金である町債の順になっています。

一方、地方交付税が町民税(法人)の増額に伴って8200万円となり、約61%の減額となっています。

歳出

歳出では、民生費が23億6523万2千円と一番多く、高齢者・障害者(児)・児童福祉などに使われます。特に、本年4月から75歳以上の高齢者を対象とした「後期高齢者医療制度」が創設されます。

また、乳幼児等医療費助成事業で、小学3年生までの医療費の無料化を継続し、播磨小学校に学童保育専用施設を設置します。

次に、総務費が12億8686万1千円で、経常的な経費に加え、JR土山駅の南側に自転車駐車を新設する費用などに使われます。

条例制定・改正

最終日の3月21日には9人の議員から「財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例を廃止する条例」が提出され、質疑・討論・採決の結果、賛成多数で可決されました。また、本定例会には町当局から条例の制定1件と条例の改正8件が提出され、本年4月から創設された「後期高齢者医療制度」における県内の各市町が行う事務と保険料の普通徴収の納期などを定めた条例を制定しました。

局から条例の制定1件と条例の改正8件が提出され、本年4月から創設された「後期高齢者医療制度」における県内の各市町が行う事務と保険料の普通徴収の納期などを定めた条例を制定しました。そして、介護保険において税制改正に伴う第1号被保険者保険料の激変緩和措置を1年延長する条例の改正を行いました。

このほか「国民健康保険条例」で本年4月から各医療保険者に「特定健康診査」が義務付けられたことに伴う改正が行われ、「税条例」では国民健康保険税の「医療給付費分・介護納付金分・後期高齢者支援金分」の税率を改正しました。

人権擁護委員 「適任」と答申

平成20年6月30日に任期が満了する多々良章子氏(西野添)の再任に「適任」として答申しました。多々良氏は2期目で任期は4年です。

議会 日誌

開催日	行事名
平成20年 1月4日	新年交礼会
11日	総務文教常任委員会 議会運営委員会
13日	加古郡消防協会 出初式
16日	臨時議会
18日	民生生活常任委員会 東播磨農業共済事務組合議会
23日	和平日教育訪問団歓迎会 県町議会議長会正副議長役員会議
29日	民生生活常任委員会 人権回教協研究大会
2月 1日	民生生活常任委員会 東播磨農業共済事務組合議会 静岡県南町議会議長視察来議
7日	二市一町議会環境保全協議会
8日	総務文教常任委員会
12日	民生生活常任委員会
13日	議員公務災害補償組合議会
14日	東播磨海域行政協議会
15日	県町議会議長会設立総会
18日	総務文教常任委員会
19日	福岡町議会視察来議
22日	福岡町議会視察来議 総務文教常任委員会
25日	臨時議会
26日	民生生活常任委員会 青少年問題協議会
29日	臨時議会 議会運営委員会
3月 4日	3月定例会(初日)
11日	3月定例会
12日	予算特別委員会
21日	3月定例会(最終日)
27日	臨時議会
28日	議会広報公聴常任委員会